

## 市民との意見交換会・報告書

開催地区：日新地区	開催日時：令和6年5月8日（水）	18時30分 ～ 20時00分
担当班：第4班（出席議員）讓矢隆、大島智子、小畑匠、古川雄一、横山淳、石田典男		
開催場所：日新コミュニティセンター		
参加人数：男性 8名、女性 1名、合計 9名（うち班外議員 0名）（他自治体等傍聴者 0名）		
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など		
1. 意見交換の総括		
(1) 議会報告、市政全般についての総括		
① 2月定例会議について 意見なし。		
② 市政全般について（市のまちづくりに向けた課題） 意見なし。		
(2) 地区別テーマについての総括		
① 地区別テーマ「日新地区のまちづくりについて」 様々な課題が挙げられたが、防災に関する意見が多かった。		
② テーマ設定の理由、背景 毎回様々な視点から意見が出ることからこのテーマにした。		
③ 主な地域課題 水害時の避難所の確保。		

○ 地区別テーマでの意見交換について → 日新地区のまちづくりについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
<p>ハザードマップにおいて水害発生時に日新小学校は「△」となっている。水害時に避難できる場所になるようにしてほしい。背景には介助を必要とする方々を移送する際に現状であると困難であることが挙げられる。</p> <p>同じく災害についてであるが、議会では想定内の話しをしているが、災害は想定外だから起こる。もっと踏み込んだ議論をすべき。</p>	<p>湯川が氾濫すると日新小学校を避難所に指定する事は危険であり、状況を見ながら避難所を設定している。健康福祉部や危機管理課で個別計画も検討していることから今後も国、県と協力して災害の起きにくいまちづくりに注力していく。</p>	○	①	
<p>東京の目黒川沿いのように防災と観光を結びつけていくことも重要であり、投資した分は回収するというのも大事である。</p>	<p>投資するだけでなく、それが市民にとって意味がある方向にしていく。</p>	○	②	
<p>100ミリの雨で道路が冠水した。発泡スチロールが水路に詰まったことが原因である。</p>	<p>ご意見として聞きおく。市は治水計画を策定しているが、常に研究していく。</p>	○	②	
<p>五月町の旧湯川であるが、草の繁茂や泥の滞留で川幅が狭くなってきており心配だ。</p>	<p>河川の管理は国、県が主体となって対策を行っている。引き続き国と県に要望していく。</p>	○	②	
<p>避難訓練を行ってほしい。</p>	<p>前回と同様の回答になってしまうが、市では一年に一回防災訓練を行っている。また、地区によっては地区の防災組織をメインに避難訓練を行っているところもある。町内会や地区でも行っていくことも大事であるとする。市では自主防災組織の設立のために出前講座も行っているため、町内会で避難訓練を計画して頂くことも一つと考える。</p>	○	①	
<p>空き家対策について、市の補助金があれば教えてほしい。</p>	<p>ケースにもよるが危険空き家等に対するものなど補助制度はある。危機管理課と相談してほしい。</p>	○	①	
<p>あいづ球場のバックネットに屋根をつけて欲しい。</p>	<p>陳情などの方法もあるので、検討してほしい。</p>	○	①	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 日新地区のまちづくりについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
会津若松駅の4、5番ホームにエレベーターをつけるべき。	ご意見として聞きおく。	○	②	